

# 選挙区に戻れない超多忙な議員を OKIのPolluxstarが応援します

あの声でなければならない、そんな思いに応えます。

自分の声ソフトウェア **Polluxstar**®

あなたの分身を選挙区に置いておきましょう。  
あたかも議員が選挙区にいるかのように、Polluxstar(ポルクスター)は議員の声で語り、有権者の心をつかみます。  
制作期間は約1ヵ月。お早めに、自分の声のソフトをご注文ください。

◎沖電気が新開発した音声合成ソフト Polluxstarは、特色ある人の声を再現します。  
パソコンにインストールすると、その人の声でテキストを読み上げます。  
議員が国会で忙しくて、地元選挙区の支持者の集会に顔をだせないときでも、Polluxstarはそこに議員がいるかのように、おなじみの声で演説し、語ります。  
政治家にとっては、自分の分身のような働きをしてくれる優れものです。

## ▲利用場面はいろいろ

- 1) 東京で忙しくて選挙区に行けないときも、議員の声で支持者に挨拶できる。
- 2) 超多忙な議員は、異なる場所で、自分の声で複数の演説も可能になる。
- 3) 議員の“声の便り”を、いつでも、いくつもの支持者集会で聞いてもらえる。
- 4) 同じスピーチを繰り返さないで済む。テキストの一部を変えるだけでOK。
- 5) 選挙カーでは、その地区その地区の有権者に、ソフトが議員の声でご挨拶。
- 6) 海外視察で留守中も、会議や慶弔の挨拶を代読でなく、議員自身の声でできる。
- 7) ホームページで議員自身の声で有権者に語りかけることができる。

議員が声を出して録音するのではなく、議員、あるいは秘書がパソコンで打ったテキストをPolluxstarが読み上げる音声ファイルをアップロードします。  
話の内容も政治情勢に合わせて、リアルタイムで差し替えることができます。

## ▲音声収録に要する時間 60分

休憩を含めてほぼ半日を予定していただきます。自分の声が入っているCDやDVD、ビデオも音声収録の素材として使えます。

## ▲操作の方法

パソコンに組み込んだPolluxstarは、秘書や選挙区事務所の職員が扱えます。  
ソフトの入ったパソコンさえあれば、選挙区で議員自身の声で読み上げられます。

## ▲自分の声ソフトの価格

一式 百万円＋税 (まとめたご注文には販売代理店からのサービスがあります)

ご注文はPolluxstarの販売代理店  電子出版社eブックランド までどうぞ  
〒168-0082 東京都杉並区久我山4-3-2 Tel:03-5930-5663 Fax:03-3333-1384

Mail : [info@e-bookland.net](mailto:info@e-bookland.net)

# 自分の声を再現する 音声合成ソフトウェア「Polluxstar®」の提供を開始

商品の紹介 OKI (沖電気工業株式会社) 2008年7月24日

Polluxstar (ポルクスター) は、キーボードなどから入力したテキストを、「あの声」「あの口調」で、スピーカーから再現することができます。日本語を話すことができる方であれば、どなたの声でも作ることができます。

OKIは、電話機の開発により培った音声合成の技術と、その人らしさ(本人性)を追求して数多くの実証実験を重ねてきた実績を基に、「あの声」を再現するソフトウェアを提供します。

声は、言葉の意味を伝えるだけでなく、「その人であること」(本人性)を伝える重要な役割を持っています。Polluxstarは、無個性で機械的な合成音ではなく、個人の特性や感情表現、発話の自然性といった、「本人性」の再現を重視した音声合成ソフトウェアです。高い声・太い声などの声質、抑揚や語尾のくせなどの口調も、その人らしさとして再現します。 (プレスリリースから)

大学教授が授業に利用 (参考になるDVDがあります)

Polluxstarは新世代の音声合成技術の結晶ですが、完成度は高く、すでに大阪芸大の大学教授が利用しています。がんで自らの声帯を失いながら、2008年4月、教授はこのソフトのおかげで教壇に復帰できました。新聞各社やNHKはこれをニュースとして大きく取り上げました。

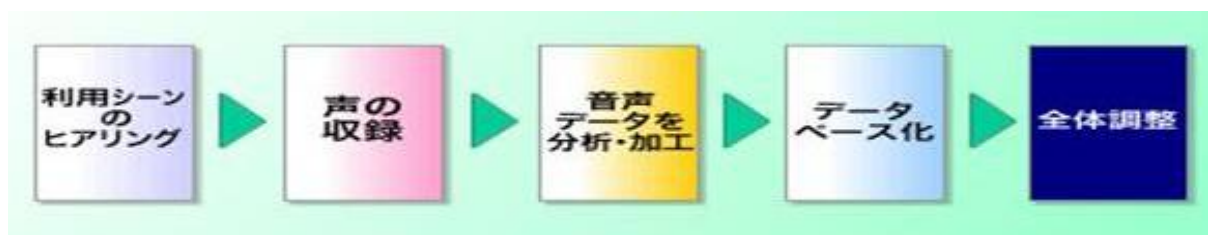
(ソフト購入をご検討の方には、NHKの報道番組ニュースウオッチ9での報道のDVDをお貸しいたします)

議員は声が命 (声の保険にもなります)

大きな声を出す喉は酷使するとたたります。Polluxstar (ポルクスター) はパソコンでテキストを作るだけで、議員の声で話しますから、喉を休ませることができて助かります。

自分の喉を使うことなく、Polluxstarにテキストを読ませて、選挙区に数多い支持者と団体に“声の便り”を沢山、送るといった新しいスタイルの選挙活動もできるでしょう。

## 自分の声ソフトの制作プロセス



ソフトの制作はまずヒアリングから始まります。細かな作業があるため引渡しまで1ヵ月ほどかかります。

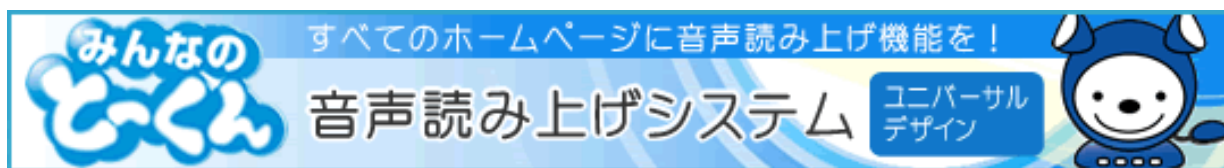
◎音声合成ソフトは機械です。実際に使用するときは、ソフトが正しく発音しているかどうか試聴して、チェックする注意深さが求められます。誤りがあれば、修正することができます。

ご注文はPolluxstarの販売代理店  電子出版社eブックランド までどうぞ

〒168-0082 東京都杉並区久我山4-3-2 Tel:03-5930-5663 Fax:03-3333-1384

[info@e-bookland.net](mailto:info@e-bookland.net)

# 政治に“声の革命”です



## 議員の皆さま

政治活動と選挙のスタイルを変える“声の革命”が起きようとしています。

議員の肉声をパソコンで再現する「自分の声ソフト Polluxstar」が普及すれば、議員は喉を酷使しないで済むので、声を枯らして最後のお願いを連呼する選挙スタイルは過去のものになることでしょう。

この際、もう一つ、ご紹介したいのは議員のホームページを音声で活性化する「みんなのとーくん」です。ホームページの文章を、声に変えてしまうもので、目の弱い方や、仕事をしながら、あるいは携帯でも議員の主張を聞きたいと思う有権者に歓迎されます。

「みんなのとーくん」は、株式会社エーアイが神戸のヴェンチャーと開発した読み上げソフトです。通常、声は、音声ファイルをホームページに組み込み、それをダウンロードしてメディアプレーヤーなどで聞くのですが、このシステムではプレーヤーを起動させる必要がありません。



をクリックするだけで、そのページの文章を読み上げてしまいます。大阪ガスが早くも安全対策のページに導入しました。今後、自治体など目の不自由な方や高齢の住民に配慮しなければならないところでの利用が予想されます。関心のある自治体をご紹介ください。

これを議員のホームページに導入すれば、文章だけのホームページが生き生きと語り始めます。発売されたばかりのシステムで、初期費用80万円、月間更新費用4万円ですが、効果のほどは自ずから明らかです。目の不自由な方や高齢の有権者に歓迎されることを考えれば、必ずしも高くはないでしょう。いち早く採用してライバルに差をつけたいものです。

読み上げの声は女性3人、男性1人から選ぶことができます。議員自身の声での読み上げもできますので、お気軽にご相談ください。



電子出版社eブックランド Mail : [info@e-bookland.net](mailto:info@e-bookland.net)

〒168-0082 東京都杉並区久我山4-3-2 Tel:03-5930-5663 Fax:03-3333-1384